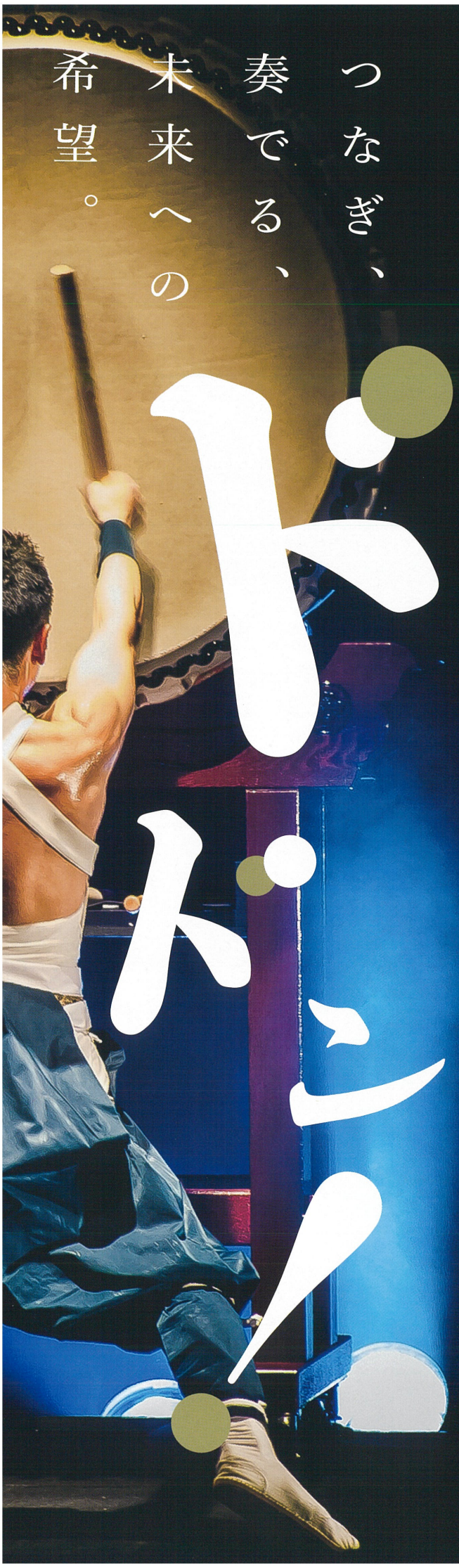

神戸国際会館創立70周年記念

With 70th ANNIVERSARY KOBE INTERNATIONAL HOUSE

太鼓奏者 木村優一 プロデュース

神戸国際 taiko 音楽祭2025

～祈り、未来へ繋ぐ大地の奏で～

能登半島地震への鎮魂と祈りを、神戸から奏でます

阪神・淡路大震災から30年の節目の年。
神戸国際taiko音楽祭プロデューサー木村優一が公益社団法人石川県太鼓連盟のために作曲した合同曲「飛翔の刻」を、能登半島地震への鎮魂と祈りをこめて、石川県太鼓連盟の皆さんと一緒に演奏し、想いを届けます。

公演日時 2025年 **1月19日(日)**

開　場 > 14:00 ／ 開　演 > 15:00

会　場 神戸国際会館こくさいホール

神戸市中央区御幸通8丁目1-6　TEL.078-231-8162

入場料　一般6,000円 ／ 高校生以下4,000円(全席指定・消費税込)

※3歳以上有料、2歳以下膝上鑑賞無料。但し、座席が必要な場合は有料となります。

一般発売日：2024年8月24日(土)10:00

チケット発売所

- 神戸国際会館プレイガイド　TEL 078-230-3300
  (神戸国際会館2階／営業時間10:00～18:00 / 火曜定休)
- 神戸国際会館オンラインチケット
  「神戸国際会館こくさいホール」ホームページから
- チケットぴあ https://t.pia.jp/ (Pコード:276-006)
- ローソンチケット https://l-tike.com /　(Lコード:55042)
- CNプレイガイド　TEL 0570-08-9999
- e+(イープラス)　https://eplus.jp/ (PC・携帯)

太鼓奏者 木村優一 プロデュース

神戸国際 taiko 音楽祭 2025

公演日時

2025年1月19日（日）

開場 > 14:00
開演 > 15:00

会　場　**神戸国際会館こくさいホール**

神戸市中央区御幸通8丁目1-6　TEL.078-231-8162

太鼓奏者 木村 優一

1995年フランスにてプロデビュー。オーケストラやジャズビッグバンド、民族音楽など、数多くのアーティストと共演を重ね、全国でコンサート活動を展開。2017年神戸開港150周年記念祝賀会、2024年世界パラ陸上開会式にて秋篠宮同妃両殿下ご臨席のもと、2度の御前演奏の役割を果たした。活動の幅は海外にも広がり、2017年には初のアメリカ単独公演、2019年には全米14公演を実施。2024年には再びアメリカツアーを行い、すべての公演でスタンディングオベーションとなる快挙を成し遂げた。「神戸国際taiko音楽祭」のプロデューサーに就任し、演奏のみならずプロデューサーとしての力を発揮。石川県太鼓連盟にも楽曲を提供し、金沢百万石祭りでは総勢約150名の太鼓大合奏などもけん引している。兵庫県芸術奨励賞、神戸市文化奨励賞などを受賞。太鼓界の先駆者である林英哲に師事。和太鼓の潜在された魅力を最大限に発揮できるアーティストとして注目を集めている。

特別出演

公益社団法人石川県太鼓連盟

石川県には、民俗芸能に基づいた多様な太鼓のリズムや打ち方が伝承されている。それらの伝統芸能の保存や継承のため、1985年石川県太鼓連盟が発足された。2013年には公益社団法人に認定され、現在63団体が加盟し、伝統の太鼓にとどまらず創作和太鼓のチームも所属しており、太鼓文化の普及に努めている。2020年、石川県太鼓連盟合同曲の作曲・指導をプロ和太鼓奏者 木村優一氏に依頼し、「飛翔の刻」が完成する。金沢市で開催される「金沢百万石まつり」出発式において毎年披露され、多くの観客を魅了している。

御陣乗太鼓保存会

石川県輪島市名舟町に伝わる、石川県指定無形文化財の和太鼓、御陣乗太鼓（ごじんじょうだいこ）。上杉謙信は七尾城攻略後に名舟村に攻めてきた。村人たちは、樹の皮で仮面を作り、海藻を頭髪とし、夜陰に乗じて仮面を被り海藻の髪を振り乱しながら太鼓を打ち鳴らした。上杉勢は思いもよらぬ怪物の夜襲に恐れおののき退散したと伝えられる。御陣乗太鼓保存会は県外国外で数多くの公演を行い、御陣乗太鼓を通して能登や輪島の魅力を広める活動を行なっている。

プログラム

第 1 部

木村優一、太鼓楽団大地の会、メリケン波止場ドラムズによる太鼓演奏

神戸の若き獅子「熱風」 流通科学大学和太鼓部、神戸市立須磨翔風高校和太鼓部「大地」

未来への希望「海洋」 一般公募の子どもたち、流通科学大学和太鼓部、神戸市立須磨翔風高校和太鼓部「大地」

御陣乗太鼓（石川県指定無形文化財） 御陣乗太鼓保存会

公益社団法人石川県太鼓連盟合同曲「飛翔の刻」
公益社団法人石川県太鼓連盟、木村優一、大地の会、メリケン波止場ドラムズ

第 2 部

“神戸taiko音楽絵巻” 広瀬未来、スーパーストリングスコーベ（五重奏）、木村優一、太鼓楽団大地の会

阪神淡路大震災太鼓レクイエム曲「大地」 一般公募出演者、木村優一、大地の会、メリケン波止場ドラムズ

主　　催　神戸国際taiko音楽祭実行委員会
企画制作　株式会社神戸国際会館、神戸国際ステージサービス株式会社、株式会社ワンウッド
協　　力　神戸市
後　　援　サンテレビジョン、公益財団法人神戸市民文化振興財団
特別協賛　株式会社浅野太鼓楽器店
協　　賛　神戸ハーバーランド温泉 万葉倶楽部、ISAOクリエイティブJAPAN、平澤伊佐男税理士事務所、翔雲企画

浅野太鼓 創業慶長十四年（1609） 株式会社浅野太鼓楽器店

万葉倶楽部 神戸ハーバーランド温泉

GOODS

会場ロビーにてtaiko音楽祭記念ばち販売のほか、浅野太鼓楽器店物販コーナーも充実。

橋元 恵風　野中 耀博　山本 壱輝

太鼓楽団大地の会

木村優一プロデュースによる太鼓ユニット。国内各地でのコンサートを行い、多くのイベントにも出演。海外客船船内コンサートのほか2019年、2024年にアメリカツアーを開催。打ち込みと音楽性溢れるサウンドで、日本のみならず、世界の観衆を魅了している。

メリケン波止場ドラムズ

平郡 栞奈、乾 太樹、山本 健晋、辻口 結衣、高田 雄一

神戸メリケンパークにあるフィッシュダンス音楽練習場を拠点に活動する若手太鼓ユニット。木村優一プロデュースにより、2022年に発足。こどもたちへの太鼓指導も精力的に行いながら、港町神戸を太鼓で盛り上げるべく活動している。

流通科学大学和太鼓部

2002年に和太鼓サークルとして発足し、2004年に部に昇格。これまでに地元神戸はもとより、韓国やギリシャでも公演を行った。定期公演である「流風和奏」を毎年開催し、好評を得ている。

神戸市立須磨翔風高等学校 和太鼓部「大地」

前身である神戸西高校和太鼓部から部を引き継ぎ、活動を行う。地域でのイベント出演をはじめ、近年では神戸まつりでのオープニング演奏、世界パラ陸上開会式などの大役も果たす。

トランペッター 広瀬 未来

1984年神戸生まれ。甲南中学入学と同時にトランペットを始め高校卒業後渡米。10年の在米生活の後、日本に帰国。神戸市文化奨励賞を、なにわジャズ大賞、なにわ芸術祭新人賞を受賞。現在は自身のバンドの活動の他、大阪音楽大学、甲陽音楽学院で後進の指導にも関わる。ラジオ関西の番組KOBE JAZZ PHONIC RADIOパーソナリティーも務める。

スーパーストリングスコーベ（五重奏）

落合 真子（ヴァイオリン）、梶原 千聖（ヴァイオリン）、長田 健志（ヴィオラ）、山根 風仁（チェロ）、デビューリー 雪乃（コントラバス）

2016年大晦日、神戸開港150年カウントダウンライブを機に活動を開始。スーパーキッズ・オーケストラの卒業生で構成されている。2017年全国広告連盟神戸大会のオープニング式典でのデビュー以後、毎年定期公演を行う。

編曲 池田 明子

京都市立芸大作曲専攻卒業。スーパーストリングスコーベプロデューサー、スーパーキッズ・オーケストラ、マネジメント、編曲。日本作編曲家協会会員。